授業科目名	文化財保存論	大学名	小山高専建築学科
科目区分	ＶＵ連携講座	開講時期	前期（４月～９月）
学部・学科等	建築学科	曜日	未定
必修・選択区分	各大学等で決定される	時限（時間）	未定
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	２単位	授業会場	建築学科棟２階デザインスタジオ
担当教員名	豊川斎赫		
電話番号（代表者名）	0285-20-2834	e-mail アドレス	toyokawa-s@oyama-ct.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず，e-mail や電話で予約を取ってから，質問や相談に応じる。		

授業の概要

<授業の目標及びねらい>
地域資源としての古い町並みに関する制度や実態を学び、地域再生や都市景観行政について理解する。

<前提とする知識・経験>
特になし。

<授業の具体的な進め方>
講義形式をとるが、栃木市の伝統的建造物群保存地区の見学を強く勧める。

<授業計画>
第1週　伝建地区制度の経緯とその概要（1）
第2週　伝建地区制度の経緯とその概要（2）
第3週　消防団から見た伝建地区（1）
第4週　消防団から見た伝建地区（2）
第5週　祭りから見た伝建地区（1）
第6週　祭りから見た伝建地区（2）
第7週　ローカルアイデンティティから見た伝建地区（1）
第8週　ローカルアイデンティティから見た伝建地区（2）
第9週　NPO の活動から見た伝建地区（1）
第10週　NPO の活動から見た伝建地区（2）
第11週　西日本の伝建地区事例（1）
第12週　東日本の伝建地区事例（2）
第13週　世界の都市景観行政の紹介
第14週　レポート発表と講評
第15週　レポート発表と講評

<教科書・参考書・教材と入手方法>
特になし。

<成績評価法>
レポートの結果を総合して評価する。2/3 以上出席しないと評価の対象としない。（単位を取得できない。）

<教員からのメッセージ>
地域資源としての古い町並みの理解を通じて、地域活性化の手がかりをつかんでほしい。